

平成22年度指定管理事業検証結果報告

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
亀山市文化会館 亀山市中央コミュニ ティセンター施設	財団法人亀山市地域社 会振興会	文化部 文化スポーツ室	<p>施設運営面では、市民の利用施設としてバランスを考慮した上で、施設の特性を活かした自主文化事業が実施された。</p> <p>自主文化事業開催にあたっては、事業計画に記載されているように、市民の多種多様なニーズを的確にとらえ、鑑賞型、参加・育成型及び創造型の3つの柱に計画され、前年度から3本増加し、21本を開催するなど、機会と内容の双方ともに評価できるものであった。</p> <p>また、毎月実施している利用者アンケートでは、常に利用者の満足度が高いという結果が出ており、日々の職員の努力をうかがい知ることができる。</p> <p>今後も、多くの団体が、気軽に立ち寄れて相談ができる文化施設として、引き続き、地域の団体との関係を深めていっていただきたい。</p>
亀山市運動施設等施設	三幸・スポーツマック ス共同事業体	文化部 文化スポーツ室	<p>施設運営面では、前年度と比較して、利用者数は増加しているものの、平日の日中に空き時間が見られるので、更に利用促進策を講じる必要がある。</p> <p>自主事業については、前年度から11事業を追加し、事業計画を大きく上回る合計18事業を開催した。これにより多くの市民にスポーツをする機会を提供し、地域スポーツの活性化や市民の健康増進に貢献したことは大変評価できる。</p> <p>今後も更に、地域住民や各種関連団体とコミュニケーションをとり、亀山市のスポーツの底上げに貢献していただきたい。</p>

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
<p>亀山市石水溪キャンプ場施設</p>	<p>財団法人亀山市地域社会振興会</p>	<p>文化部 観光振興室</p>	<p>管理・運営ともに良好に実施され、施設及びその周辺は、常に美しい状態が保たれていた。また、地元の人を管理人として雇用するとともに、自主事業として実施している石水溪まつり開催時には、地元のボランティアを中心に実行委員会を組織するなど、事業計画に掲げられているように地域との結びつきが大切にされている。</p> <p>平成22年度は台風等大きな自然災害の影響を受けることなく、利用数はバンガロー施設が減少したものの、全体としては前年度比1,347人(21%)増となった。大きな要因としては、研修施設に他県から多人数団体の利用があったことであり、今後はリピーターの獲得に向けた利用者へのフォローが重要である。また、利用料金収入は前年度比で、35,560円減となっていることから、更なるPRにより、集客への努力が必要である。</p> <p>なお、石水溪まつりの参加者の大半が市内の人であることから、本来の目的が達せられるよう内容を見直し、集客につながるような対外的な情報発信を行う必要がある。</p>
<p>井田川小学校区学童保育所</p>	<p>井田川小学校区学童保育所くれよんくらぶ運営委員会</p>	<p>健康福祉部 子ども家庭室</p>	<p>歴史のある学童保育所であり、当該学童保育所が中心となり、亀山市の7か所の学童保育所の保護者と指導員からなる「亀山市学童保育所連絡協議会」が、市長との懇談会を開催するなど、他の学童保育所の指導的役割を果たしている。</p> <p>また、当該学童保育所の年間活動について、前年の活動を振り返り、次年度の活動計画を立てるなど、サービスの向上に努めている。</p> <p>一方、利用者の苦情対策方法や、経理に係る帳簿の整理方法等について改善の余地が見受けられる。</p>

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
亀山東小学校区学童保育所	亀山東小学校区学童保育所児童クラブとちの木運営委員会	健康福祉部 子ども家庭室	<p>設立当初から在籍している指導員が役員指導員として運営委員会に参加し、これをよく補佐し、円滑な運営に貢献している。また、指導員の人員も6名確保し、サービスの向上に努めている。</p> <p>一方、利用者の苦情対応方法や、経理に係る帳簿の整理方法等について改善の余地が見受けられる。</p>
関小学校区学童保育所	関小学校区学童保育所さくらクラブ運営委員会		<p>活動計画書に基づき、指導員の資質向上のために、ミーティング（9回）の他に、学習会や研修会（16回）に参加し、サービスの向上に努めている。</p> <p>一方、利用者の苦情対応方法や、経理に係る帳簿の整理方法等について改善の余地が見受けられる。</p>
亀山市勤労文化会館	亀山地区労働者福祉協議会	環境・産業部 商工業振興室	<p>施設管理、運営ともに良好に実施され、施設の安全面の確保が図られている。軽微な補修などは直営で対応し、迅速な対応が見受けられた。</p> <p>また、緊急時の対応マニュアルや利用者対応マニュアルが整備され、対応の標準化を図ることができた。</p> <p>アンケート調査については、利用者からの施設に対する評価は高く、今後も効率的かつ利用者ニーズに応じた運営がなされることが期待される。</p>

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
都市公園施設（81施設）	財団法人亀山市地域社会振興会	建設部 まちづくり計画室	<p>地域の要望に応じて柔軟な管理を行ったことや、遊具の塗装などの自主改修を実施したことは、前向きな姿勢からくる自発的な行動であり利用者の利便性向上が図られており、その結果の一例として菖蒲園への来訪者が年々増加傾向にあることなどがあげられ、一定の評価ができる。</p> <p>また、公園管理への地域住民の参加促進として、アダプト団体の獲得や公園安全見守り隊の運営、自治会との連携強化を図ったことは特に高く評価できる。</p> <p>今後も地域住民から望まれる適切な公園を実現するため、更なる改善や積極的な新規事業の創出が望まれ、特に公園管理への地域住民の参加促進については、地域との情報交換や意思の共有を図るなど積極的な行動を期待したい。</p> <p>今後においては、利用者の声を広く集めることなどにより、よりよい公園管理の方法や公園利用の更なる促進を図るための仕組みづくりが望まれる。</p>
昼生地区コミュニティセンター	昼生地区コミュニティ	市民部 市民相談協働室	<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p>
井田川地区南コミュニティセンター	井田川地区南コミュニティ		<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p>

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
井田川地区北コミュニティセンター	井田川地区北コミュニティ	市民部 市民相談協働室	<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p> <p>また、団地内の施設ということもあり、多種多様な団体の利用があるため独自のチェックシートを設けて管理に努めている。</p>
川崎地区コミュニティセンター	川崎地区コミュニティ		<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p>
野登地区コミュニティセンター	野登総合推進協議会		<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p>
白川地区コミュニティセンター	白川地区コミュニティ		<p>仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。</p>

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
神辺地区コミュニティセンター	神辺地区コミュニティ	市民部 市民相談協働室	仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
野村地区コミュニティセンター	野村地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。 利用者の減少が見られるが、新たな事業に取り組むなど地域に密着した活動を展開していることから今後利用者の増加が期待できる。
城東地区コミュニティセンター	城東地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
城西地区コミュニティセンター	城西地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。 また、文化的施設と近接することから各種団体等の活動拠点として、利用者の増加を見込むことができる。

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
城北地区コミュニティセンター	城北地区コミュニティ	市民部 市民相談協働室	仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
御幸地区コミュニティセンター	御幸地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。 この施設は立地条件が良く駐車場も広いため更なる利用者の増加を見込むことができる。そのためには各種団体の活動の場としてのPRが必要である。
本町地区コミュニティセンター	本町地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
北東地区コミュニティセンター	北東地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。

施設名	指定管理者名	担当室名	検証結果
東部地区コミュニティセンター	東部地区コミュニティ	市民部 市民相談協働室	仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
天神・和賀地区コミュニティセンター	天神・和賀地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。
南部地区コミュニティセンター	南部地区コミュニティ		仕様書に定められた事項は年々確実性を増し、実施されている。市が開催する勉強会への参加により担当職員のスキルアップを図り、適正な管理・運営ができるよう取り組んでいる。 トイレの増築工事を実施し、利便性が高まったことから、各種団体へのPRが必要である。
鈴鹿馬子倶会館	坂下地区コミュニティ		現時点で管理運営の向上に出来得る限りの努力が図られている。限られた予算の中で適切な管理運営及び様々な活動を実施しており、現在のキャパシティでの更なる来館者や観光客の増加は難しい状況である。 また、他の地域からの来館者もあるこの施設では、地域事業も含め新規事業等も多数実施されており、コスト削減や利用者増加の努力に対するインセンティブが必要である。